

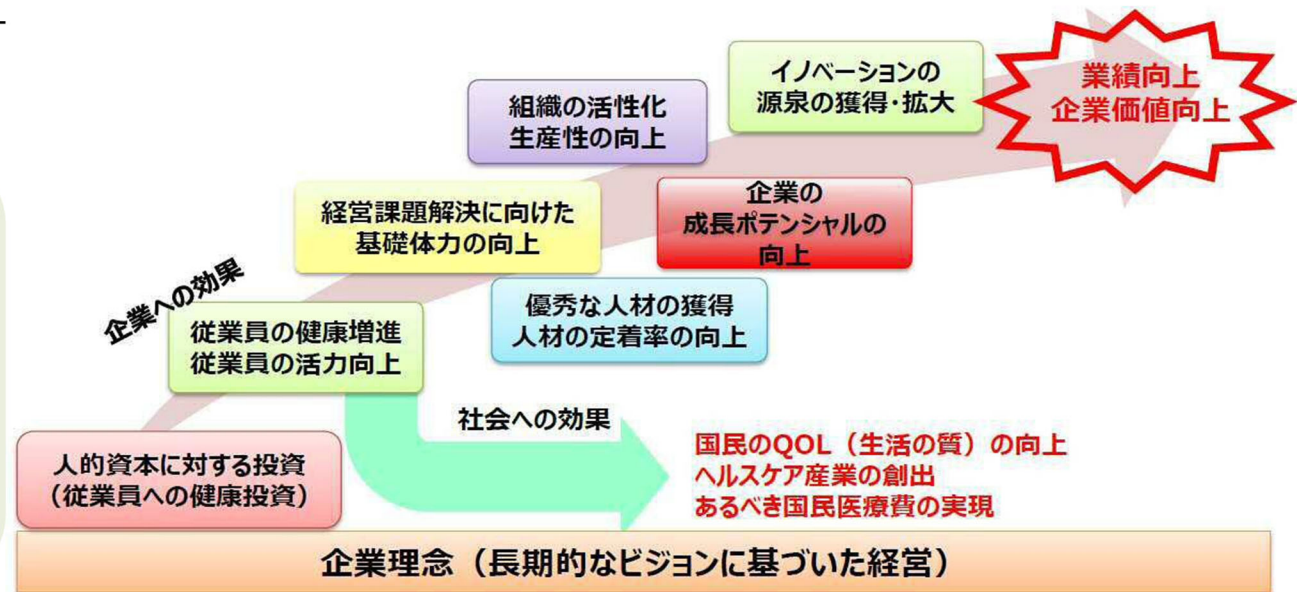
(参考) 関西設計健康経営宣言

(1) 健康経営とは

- ・従業員の健康保持・増進の取組みが、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、**健康を経営的視点から考え、戦略的に実践すること。**
- ・企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことは、**従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化**をもたらし、結果的に**業績向上**や組織としての**価値向上**へ繋がることが期待される。

(2) 健康経営に取り組む理由

この考え方にに基づき、従来から「健康経営」を推進。2021.10には、社長名で「**健康経営宣言**」を発信。



生産性向上による業績向上のみならず、優秀な人材の確保、定着、職員満足度の向上等将来にわたり、**関西設計の持続可能な成長に必要な取組み。**

(参考) 関西設計健康経営宣言

関西設計健康経営宣言

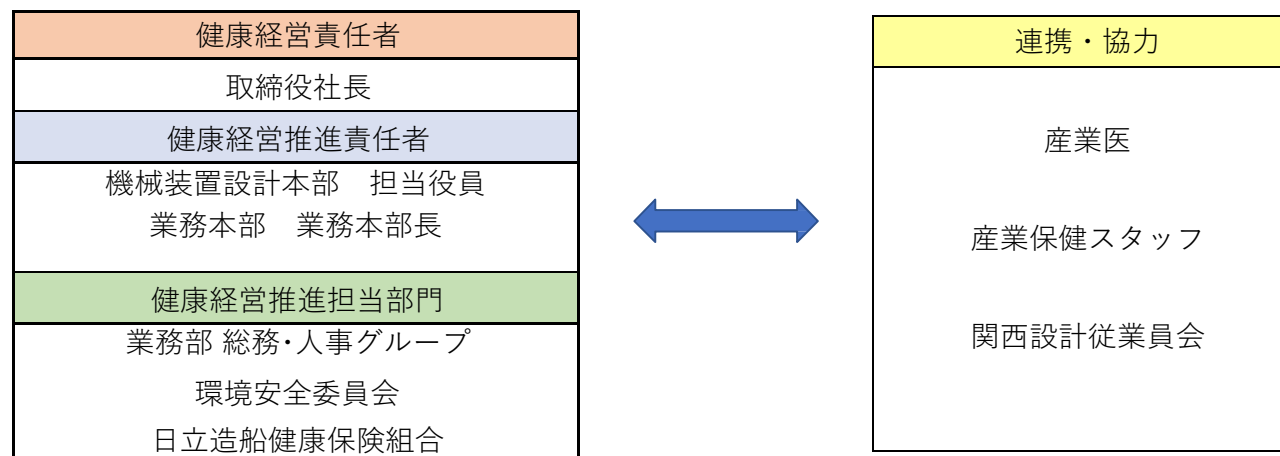
健康経営とは、企業理念に基づき、職員の健康保持・増進に取り組むことであり、職員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、業績向上や企業価値向上にも繋がります。

関西設計が持続的に成長し、社会に価値を生み出し続ける企業であるために、次のとおり、健康経営に取り組むことを宣言します。

- ・職員が自律的に健康の保持・増進に努めることを支援します。
- ・安全で安心して働ける職場環境を整備し、職員の働きがいの向上をはかります。
- ・職員一人ひとりが心身ともに健康で、誰もが自分の持つ力を最大限発揮できる環境づくりを進めます。

関西設計株式会社 代表取締役 南野 利幸

健康経営推進体制



内容 2. 健康経営優良法人の取得について

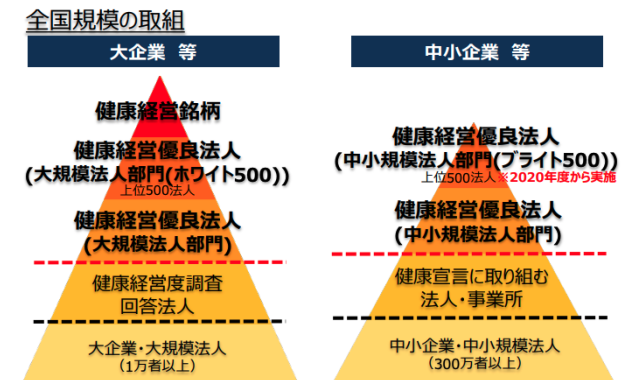
(1) 健康経営優良法人とは

優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、ステークホルダー等から「**従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業**」として社会的評価が受けられる環境を整備することを目的に、経済産業省、日本健康会議が実施している顕彰制度。

【取得メリット】企業イメージの向上、ネームバリューの向上、従業員へのアピール等

(2) 健康経営優良法人の仕組みについて

健康経営度調査の結果が認定基準を満たせば、**優良法人**に認定。



内容 2. 健康経営優良法人の取得について

(3) これまでの経緯

① 2021年度

健康に寄与している会社への顕彰制度があることを知り、過去の申請基準について調査を始める。

日頃の取組から条件をクリアしているのではないかと判断し、従業員への健康推進の一環ならびに当社の健康経営の実力、他社との比較等、現状把握のため、試しに申請をしてみた。書類不備により**認定されず**

② 2022年度

中小企業法人の場合は、健康保険組合連合会にも提出する必要があるため、健康保険組合を通じて、健康宣言を提出。「健康の証」を授与。職員への健康意識向上のため、ヘルスケア通信の月1回の配信開始
中小企業法人認定

③ 2023年度

健康経営優良法人2023もマークを名刺に掲載した。

中小企業法人部門で続けて申請。

健康経営取得を社内報、掲示板、ホームページ等で報告。



内容 2. 健康経営優良法人の取得について

中小企業法人認定

- ④ 2024年度
中小企業法人部門で続けて申請。
中小企業法人認定
健康経営優良法人2024マークを名刺に掲載した。
健康経営取得を社内報、掲示板、ホームページ等で報告。



従業員数が100人を超えるためと大企業法人の枠で申請が必須。
大企業法人認定基準にある取り組みを追加する必要があるため、必要な取り組みを洗い出し、可能な取り組みから実施を開始。
健康経営eラーニングの導入、ストレスチェックに加えて労働生産性測定プログラム「LLax WLQ-J」のチェックを実施

当社の現状の取組み

♥ 生活習慣病予防

- ヘルスケア通信の配信による健康意識の向上
- 健康アプリ（Pep Up）の導入による、運動習慣の定着、健康情報の提供
- 健康づくりキャンペーンによるインセンティブ付与
- がん検診、人間ドック受診費用の補助、若年層の血液検査実施、インフルエンザワクチンの半額補助、ラジオ体操の実施、

♥ 働き方改革の推進

- アニバーサリー休暇等の有給取得推進によるワーク・ライフ・バランスの促進

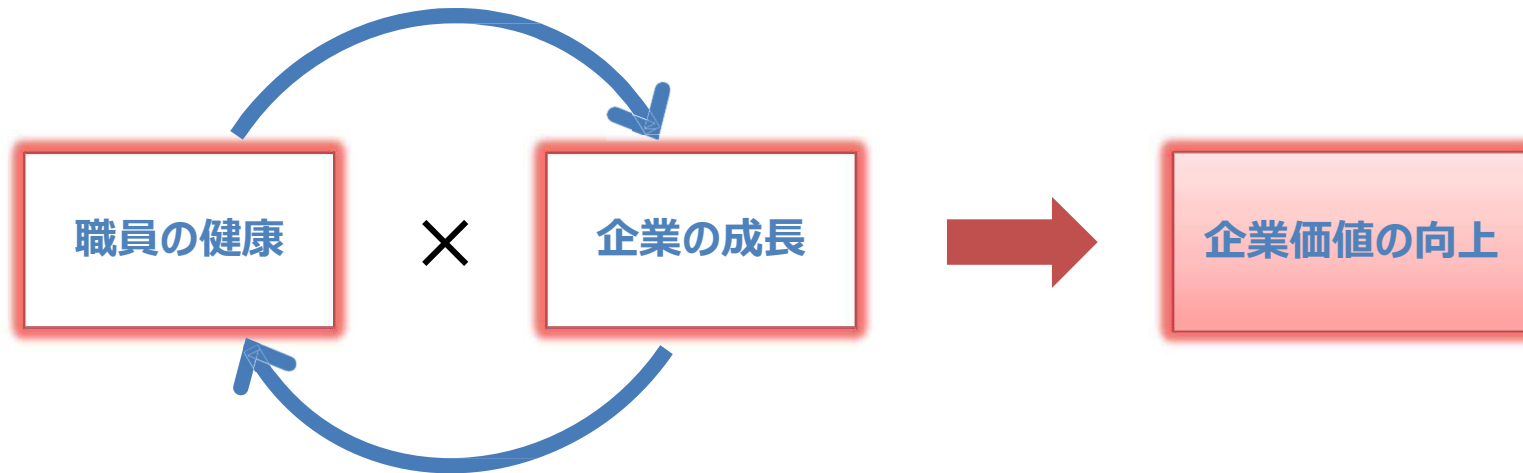
♥ メンタルヘルス対策

- ストレスチェックによる高ストレス者フォロー、集団分析結果の実施、職場環境改善活動
- 長期休職者の復職前診断、リハビリ勤務による復職支援
- ラインケア研修の実施(2023年11月～)
- 疲労検査の実施

♥ 禁煙（喫煙対策）

- 館内共用部の全面禁煙化（2011年4月～）

職員の健康増進と企業の成長の好循環により、企業価値の向上を目指す



健康経営度調査の課題項目を一つひとつ潰していくこと、継続して認定を目指すことは結果的に、当社の**健康経営の推進につながる**こと、**正しく推進されているかの判定指標**となる。

課題の克服、取り組みの強化を行いながら、優良法人の認定取得を目指す。

内容 4. 今後の取組み ～大企業法人認定の取得に向けて

具体的には・・・

当社の抱える**経営課題**と**健康課題**をリンクさせ、具体的な目標を職員に開示。

- ① 目標に向けた施策を検討、実施、産業保健スタッフによる進捗把握、効果検証、フォロー検証を行い、P D C Aサイクルを回していく。
- ② 健康経営推進にはトップのコミットが最重要であるため、経営層の声を**継続的に発信**、職員対して**健康重視の姿勢を示す**。

【経営計画目標】

健康経営優良法人認定取得、定期健康診断時有所見率の低減
(2024年度 72%)

【関西設計の健康課題】

- ・全職員の**約26%**が**血圧**に所見がある。
- ・全職員の**約16%**が**肥満**。
- ・定期健康診断における**何らかの有所見率が70%**を超えている。
- ・**喫煙率が13.9%**である。

👉 これらの課題解決を目標設定に織り込み、各種施策を展開。

2024年度以降、予定している具体的施策

・ストレスチェック結果、定健の有所見率等から分析する当社の**健康課題、各種施策の実施実績等**をまとめた**健康経営レポート**を発行。

☞ 現状の課題、目標数値、実施施策の開示、トップメッセージの発信

☞ 喫煙率の低減による長期的な健康づくりの実施

・健康に関するeラーニング講座の開設

☞ 2024年度から健康経営のコンテンツを増やす

その他、従来より実施している施策は、継続して実施。

(終)